

きらきら

発行人

日本赤十字社青森県支部受託
青森県立はまなす医療療育センター
〒031-0833
青森県八戸市大字大久保字大塚17-729
TEL.0178-31-5005
FAX.0178-31-4144



2024
NO.45

はまなす医療療育センター契約入所のご案内 園長 盛島 利文

当センターは青森県内唯一の医療型障害児入所施設として12月現在未就学～高校生が38名入所しています。今回は一般病院の入院とは異なる当センター契約入所の特徴についてお伝えします。

一つ目は医療面として、訓練の頻度を増やせます。通院の時間や訓練予約時間に縛られず、柔軟に担当訓練士がその日のスケジュールを調整し訓練室あるいは病室、施設内で訓練を行います。指示に基づき病棟全般の生活中もリハビリテーションの要素が組み込まれます。希望、あるいは必要に応じ、未就学児のみならず、学生、成人にも言語聴覚士による言語・コミュニケーションや摂食の評価も行われます。また、生活リズムの調整、夜間睡眠時無呼吸の検査など、日常生活中の身体に関わる異常や今後の合併症をチェックします。

二つ目に福祉サービス面として、未就学期には専門の保育士による集団、個別の保育があります。また、就学期であれば隣接の特別支援学校に通学することになり、学校では個別あるいは小集団で本人の学力に合わせて苦手を補い、また元の学校に復学を踏まえての教育が受けられます。

また、成人期は日中活動として集団のレクリエーションの時間を設けています。時節に合わせ全入所児者参加の夏祭り、花火大会、クリスマス会、ひな祭り等々の行事もあります。

三つ目に重度障がい児者の医療的ケア（喀痰吸引、気管カニューレ管理、経管栄養管理など）や生活介助があります。機械浴を使用しての安全、快適な入浴。食事も管理栄養士、保育士、言語聴覚士、医師、看護師で検討の上、個々の機能や栄養状態に合わせた食形態・分量が提供され、栄養補強あるいは必要な場合はダイエットなどを行います。

付帯する四つ目として、ご家族の皆さん的心配もありますが、親子分離での入所は、これまでと異なる環境下、入所という同じ状況の集団生活の中での本人の頑張りで、依存しすぎない自立心、お客様状態とならない社会性、将来の生活準備、他ではできない経験を積むことができます。

個々に目標は異なりますが、自分でできること、将来の自立に向けて様々な可能性を広げること、その一つとして契約入所も「あり」、ではないでしょうか。

皆様への周知が遅くなりました (ワクチン接種)

当センターでのインフルエンザ等ワクチン接種は、これまで利用者に限って実施しておりましたが、保護者の皆様からのご要望にお応えして、ご家族の皆様（一般）もワクチン接種できるようにいたしました。

次年度以降もインフルエンザワクチン接種は65歳未満の方を対象に秋から冬の時期に接種期間を設けて完全予約制により実施いたします。

接種希望者の受付開始時期になりましたら、待合ホールなどに周知いたしますのでよろしくお願ひいたします。



看護部長 新任のご挨拶



看護部長
山野内 靖子

このたび山田看護部長の後任として、就任しました山野内です。三戸町出身で八戸赤十字病院の看護師として23年余り、大学の看護教員として15年間勤めさせていただきました。未曾有の災害とコロナ禍により社会と成育環境は益々厳しくなっていますが、はまなすの子どもとご家族を護るケアは、大切な原点として引き継がれています。

はまなすの温かな医療と療育を目の当たりにし、子どものきらきら笑顔と眼差しに感動の日々です。利用者の皆様へのサービス向上と安全で安心なケアの提供に努めるとともに、支援事業の充実を推進してまいります。今後もご理解とご協力を願いいたします

医療的ケア児等支援への取り組み

当センターには医療的ケアを必要とする児(者)の方が入所されています。

去る9月15日(日)に八戸市のはつちで開催された、医療的ケア児等支援普及啓発イベント「Let's Enjoy!」想造フェスティバルに参加し、施設のPRをパネル展示にて行いました。

当日は多くの方がパネル展示コーナーを訪れ、当センターの展示にも多くの方に足を止めていただきました。



不審者対応訓練を実施しました

去る11月8日(金)にみなと白銀交番所長の三上美喜夫 氏を招き、不審者対応訓練を実施しました。

はじめに三上所長から不審者への基本的な対応について講義があり、その後「さすまた」の使用方法について、実演を交えて訓練を行いました。

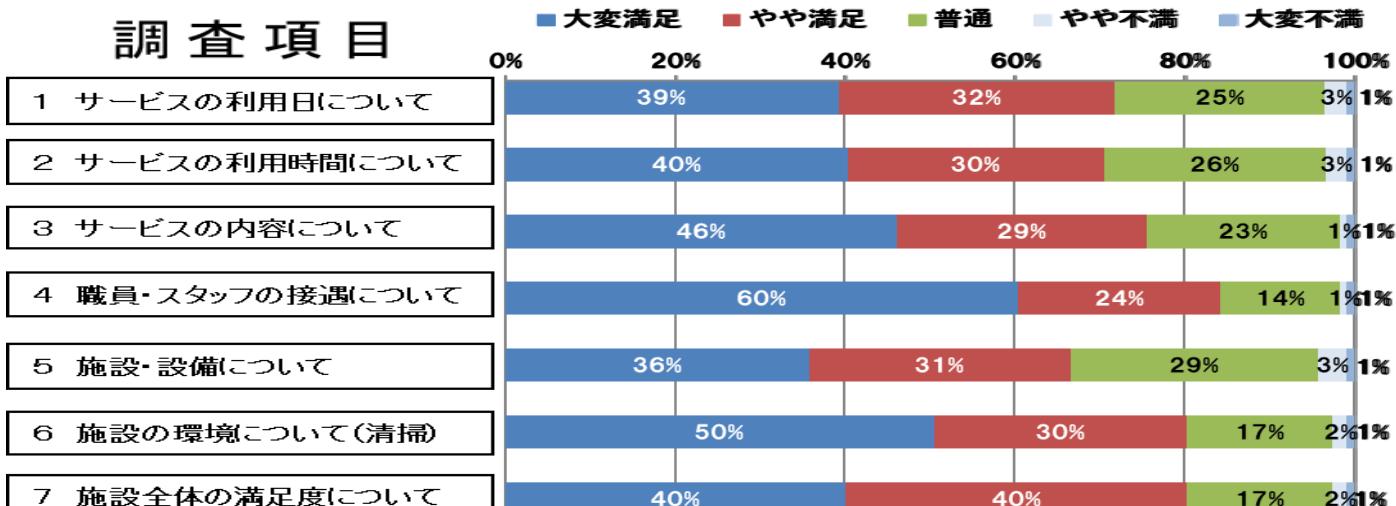
参加者からは、「さすまたの使用方法が以前と変更されていて、勉強になった」などの声が聞かれ、充実した訓練となりました。



はまなす医療療育センターの利用に関するアンケート(満足度)調査結果

当センターでは管理運営の参考とするため、利用者及びそのご家族を対象とした利用に関する満足度調査を毎年実施しております。令和6年度の調査結果は以下のとおりであり、建築から35年を経過した施設・設備に対する満足度はやや低いものの、それ以外はおおむね満足いただいている結果となりました。

調査項目



はまなすイベント便り



夏祭り



試しにちょっと引いてみて…



意外とむずかしいな



いえーい。



輪投げって簡単！



ハロウィン大行進(入園保育)



おサルさんどーこだ？(春の園外保育)



はまなすで育てた野菜、今年もたくさんとれました！(収穫祭)



利用者様の容態急変への対応訓練を実施しています

当センターを利用されている医療的ケアを必要とする児（者）の容態が急変した場合などの緊急事態に備えて乳幼児に対する心肺蘇生法などを含む対応訓練を実施しています。

12月5日の第1回講習では、八戸市民病院から講師をお招きして乳幼児への心肺蘇生、緊急対応への実際の手順確認などを行いました。

また、各部署においても同様の研修を重ねて緊急時に適切に対応できるよう体制を整えております。



機関紙「きらきら」電子版への移行のお知らせ

皆様にご愛読いただいております、当機関紙「きらきら」につきましては、近年の社会情勢と自然環境意識の高まりに鑑み、次号No.46号より原則電子版での配布となります。

ご覧いただく方法については、以下のとおりとなりますので、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

なお、当センター入所者様、利用者様への配布はこれまでどおり、紙媒体での配布となります。今後ともよろしくお願ひします。

① はまなす医療療育センターで検索

Google

はまなす医療療育センター

X |   

すべて 地図 画像 ニュース 動画 ショッピング ウェブ : もっと見る ツール



日本赤十字社

<https://www.jrc.or.jp/chapter/aomori/appeal> :

青森県立はまなす医療療育センター | コンテンツ訴求エリア

2024/07/16 — 児童福祉法に規定される医療型障害児入所施設（青森県内唯一）及び医療型児童発達支援センターとして、手足の不自由な子どもたちの治療をするとともに、子供 ...



②青森県立はまなす医療療育センター | コンテンツ訴求エリアをクリック



③青森県立はまなす医療療育センターのページ下部へ移動してください。



④こちらでご覧いただけます

・機関紙「きらきら」について

[No.45号](#) [No.46号](#)

編集後記：これまで要望の多かったご家族への予防接種について、対象を拡大して実施することとなりました。今後はお子様の受診に併せてご家族も接種できますが、接種可能人数や期間が限られますので、お早めにご予約下さい。